

【様式第10号 その1（地域福祉推進助成）】

令和8年度 大阪府福祉基金地域福祉振興助成金 事業完了報告書（地域福祉推進助成）

a	報告日	令和 9 年 4 月 7 日			事業完了後15日以内ですか
b	団体名 (法人格も記載)	(フリガナ)マルマルカイ (法人格) 特定非営利活動法人 (団体名) ○○会			
c	代表者 (役職・氏名)	(フリガナ) マルマル マルマル (役職) 代表理事 (氏名) ○○ ○○			法人格、役職、フリガナ(氏名のみ)を忘れないようにしてください。
d	団体の所在地	〒540-8570 大阪市中央区大手前 2-1-22 電話 06-6944-6663 FAX 06-6944-6681			
e	連絡担当者 (※①が代表者の場合は、必ず②に代表者以外の事務担当者をご記入ください。) (※昼間連絡が可能な連絡先をご記入ください。)	連絡先	<input checked="" type="checkbox"/> ①事務所 <input type="checkbox"/> ②自宅 <input type="checkbox"/> ③勤務先 <input type="checkbox"/> ④その他( )		
		①担当者 氏名	(フリガナ) ○○ ○○ ○○ ○○	電話	090-●●●●-●●●● 06-6944-6681
		②担当者 氏名	(フリガナ) △△ △△ △△ △△	電話	090-●●●●-△△△△
				FAX	同上
				e-mail	同上
	書類等の送付先 (団体の所在地と異なる場合記載してください。(同一の場合は空欄))	送付先住所	〒 -		
		あて名	交付申請書どおりの事業名を記入してください		

F	事業名	いずれかに <input checked="" type="checkbox"/> 地域における孤独・孤立問題等に対する支援事業						
G	事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 民間団体提案型事業						
H		<input type="checkbox"/> 施策推進公募型事業 テーマⅠ：地域における18歳以上のヤングケアラー支援事業						
I		<input type="checkbox"/> 施策推進公募型事業 テーマⅡ：障がいのある方の文化芸術アーティスト挑戦創出プロジェクト						
		<input type="checkbox"/> 施策推進公募型事業 テーマⅢ：地域における子ども食堂支援機関ネットワークモデル事業						
		<input type="checkbox"/> 施策推進公募型事業 テーマⅣ：ひきこもり支援に関する集团的支援が個人に与える影響の調査研究とモデル事業						
		<input type="checkbox"/> 施策推進公募型事業 テーマⅤ：つながる「居場所」づくり事業						
		<input type="checkbox"/> 施策推進公募型事業 テーマⅥ：包括的な支援体制整備に向けた相談支援モデルの開発						
	<input type="checkbox"/> 施策推進公募型事業 テーマⅦ：誰もが入りたくなる老人クラブ活動のモデル構築							
	事業実施期間	令和8年4月1日 ~ 令和9年3月31日			実際に事業を行った期間を記入			
	申請事業の 主な実施場所	所在地	①大阪市中央区大手前 2-1-22、②大阪市○区 1-2-3、③大阪市○区 2-3-4					
		名称	①法人事務局、②●●ホール、③●●センター ⑤+⑥+⑦=合計					
J	参加人数	①~④ 合計 95人	左 記 人 数 内 訳	①障がい	10人	記 人 数 内 訳	⑤自団体役職員・自団体職員/ スタッフ・自団体会員	10人
				②高齢者	5人		⑥自団体以外のボランティア	15人
				③子ども	0人		⑦上記以外	70人
				④その他	80人		① + ② + ③ + ④ = ⑤ + ⑥ + ⑦	
				①+②+③+④=合計				

【様式第10号 その2（地域福祉推進助成）】

<p style="text-align: center;"><b>事業の実績</b></p> <p>【添付書類】 成果物、写真、パンフレット、事業で用いたレジューメ等、実績のわかるもの</p>	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 10px; margin-bottom: 10px;"> <p>※記載にあたっての注意(以下を含めて記入してください。実施事業を時系列に記載し、助成金実績計算書の内容と連動するようにしてください。)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・体制(人員体制、関係者との連携、必要な情報や課題の共有ができているか)</li> <li>・プロセス(費用対効果が高い効率的、効果的な手法であるか、また、状況に応じて改善できたか)</li> <li>・アウトプット(計画に沿って達成できたか。量的な指標は達成できたか)</li> </ul> </div> <p>(例)</p> <p>5/7 第1回運営委員会 (D氏、E氏、F氏)、場所●●</p> <p>6/7 令和●年度●●講演会 場所●●ホール 講師A氏、B氏 「テーマ：・・・」 参加者30名</p> <p>6/9 第2回運営委員会 (D氏、E氏、F氏)、場所●●</p> <p>7/8 令和●年度養成研修 場所●●センター研修室 講師C氏、参加者10名</p> <p>(以下、省略)</p>
<p style="text-align: center;"><b>事業実施の効果等</b></p> <p>【添付書類】 参加者のアンケート分析結果など、事業を行った成果・効果がわかるもの</p>	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 10px;"> <p>※記載にあたっての注意(以下を含めて記入してください。実施事業を時系列に記載し、助成金実績計算書の内容と連動するようにしてください。)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アウトカム(利用者のニーズの充足、事業目的に合った成果であるか)</li> <li>・関係者との連携、ネットワーク構築できたか)</li> <li>・継続性・発展性(事業終了後の継続を視野に入れているか。対象地域の拡大、事業内容の充実性・発展性があるか)</li> <li>・波及効果(新たな利用者の獲得、連携先等の確保、成果が地域や社会へ波及したか)</li> </ul> </div>

K

L